

編集後記

昭和六十年も年の瀬を迎えました。会誌120号には佐藤満洋・甲斐素純・脇谷末雄の三氏の研究を収めました。いずれも熟読玩味に値するボリュームのあるものです。本号を含め、今年もすばらしい研究がたくさん本会誌の誌面を飾りました。激動の一年であった今年を振り返りながら、更に新たな年に向けて、会員諸氏の益々のご活躍をお祈りします。

(秦 記)

昭和六十年十二月二十五日 印刷
昭和六十年十二月三十日 発行

大分県地方史 第二〇号

編集者 秦

発行者 渡 辺 澄 夫 博

印刷者 中 尾 寿 孝

別府市中央町九一五

印刷所 日の丸印刷株式会社

(電話) 〇三(四一)

発行所

〒八七〇一〇一 大分市且ノ原七〇〇

大分大学教育学部国史研究室内

大分県地方史研究会

(振替・下関八一五二九四番)